

移行を成功させるための5つの重要なステップ



1.

計画

移行スケジュールの作成

考慮すべき事項

- 現在のライセンスの有効期限とサポート終了日（該当する場合）
- 新しいファイアウォールの注文 / 配送スケジュール
- 特にベンダー / プラットフォームを切り替える場合は、変更追加の時間が必要

- 適切なメンテナンス時間（影響を最小限に抑えられる休暇期間中に移行するなど）
- IT 担当者やパートナーの担当者の対応可能時間の状況確認
- 切り替えによる影響を受ける可能性のある従業員への通知

2.

確認

現在の設定の監査

確認事項

- セキュリティポリシーと要件
- 必要なルール、未使用のルール、冗長なルール、重複ルール
- 相互接続性と互換性の要件（接続デバイスなど）

- 潜在的なインフラのボトルネック
- リモートユーザーとサイト間接続
- 新規インストールと既存設定の移行（サポートされている場合）のメリットとデメリット

3.

設定

Sophos Firewall の設計と設定

開始方法

- Sophos Firewall に関するトレーニングリソースを活用して、製品への理解を深める
- 組み込みのセットアップウィザードを使用してベースライン設定を含むターゲットポリシーを構成するか、Sophos Central を使用してセットアップおよび展開（Zero Touch を含む）を実施

- Sophos Firewall Configuration Studio を使用して設定を移行
- Sophos Firewall に設定をアップロードする前の確認とテスト

4.

検証

パフォーマンスの検証とアクセスのテスト

テスト対象

（管理されたテスト環境で実施）

- すべてのルールを検証して、期待通りに機能することを確認
- リモートサイトを含む、設定、接続、アクセスをテスト
- 期待どおりのパフォーマンスが得られることを確認

- 接続されているインフラを繰り返し確認し、競合や互換性の問題がないことを確認
- 高可用性（HA）を使用している場合、フェールオーバーをテスト

5.

カットオーバー

切り替え、監視、調整

切り替え方法

- 必要に応じて即時対応できるよう、専門知識を持つ担当者を現地に配置
- 初期段階では、継続的な監視と調整を可能にするため、両方のファイアウォールを並行して使用することを検討するか、コンティンジェンシープラン（ロールバック）を用意することを検討

- Sophos Firewall へのカットオーバーをスケジュール
- 追加の製品統合について、パートナーに相談

これで、新しい Sophos Firewall の展開が完了です。

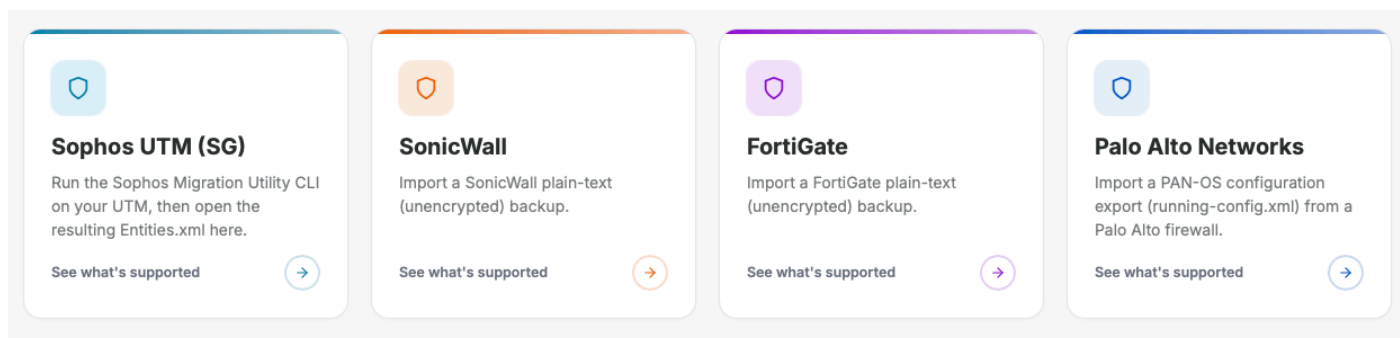
Sophos Firewall への移行 - リソース

ファイアウォールの移行を成功させるには、慎重な計画が必要です。ソフォスは、お客様およびパートナーの皆様にご活用いただける各種ツールやリソースを提供し、Sophos Firewall への移行がスムーズかつ円滑に進むよう支援しています。

アドバイス：

ソフォスパートナーの専門知識を活用できるよう、早い段階からパートナーと連携することをお勧めします。これにより、管理体制の強化、導入作業の迅速化、業務への影響の最小化につながります。パートナーが追加の移行サービスを提供する場合があります。

ソフォス移行アシスタントは、以下のプラットフォーム移行向けに、[Sophos Firewall Configuration Studio](#) から簡単に利用できるようになりました。



Sophos Firewall Config Studio では、次の操作も実行できます。

- 読みやすい形式の設定レポートの作成
- ポリシーのテストと分析
- 2つの設定を並べて比較し、変更点を追跡
- 一括編集機能など、ルールとオブジェクトの編集

その他のリソースと情報

高度な移行支援が必要な場合は、ソフォスのプロフェッショナルサービスを利用することで、Sophos Firewall の導入を最適な形でスタートできます。

ファイアウォールの比較

[ソフォスと Fortinet の比較](#)

[ソフォスと SonicWall の比較](#)

[Sophos UTM から Sophos Firewall へ](#)

Sophos Firewall ドキュメント

[ファイアウォール移行センター](#)

[Sophos Firewall ライセンスモデル](#)

移行アシスタントが統合された Sophos Firewall Config Studio

ソフォスの移行ツールを使用することで、1からすべてを再構築する必要がなくなり、移行作業の負担を軽減できます。異なるファイアウォールプラットフォームから移行する場合、移行ツールですべてを再現できるわけではありませんが、設定の複雑さに応じて、オブジェクトやルールの作成など、煩雑な作業の一部を引き継ぐことができます。

移行に関する TechVid

[Sophos Firewall Config Studio](#)

[ファイアウォールのバックアップと復元](#)

[すべてのネットワークセキュリティに関する TechVid](#)

Sophos UTM に関する情報

[移行パスと特典](#)

移行ヘルプデスクは、ソフォスパートナー経由で利用できます。